

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立中小企業人材開発センター	所管課	産業労働部 産業人材育成課
所在地	甲府市大津町2130-2	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年4月1日
指定管理者	山梨県職業能力開発協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立中小企業人材開発センター設置及び管理条例		
設置目的	労働者の職業能力の開発及び向上を促進するため、中小企業の事業主等の行う職業訓練を支援するとともに、技能検定試験を実施するための施設として、中小企業人材開発センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積 3,927.77㎡ ○建築延面積 ・主たる建物 1,791.87㎡ ・附属建物 490.97㎡ ○建物の構造 ・主たる建物 鉄筋コンクリート造3階建 ・附属建物:鉄骨造平屋建 ○施設の内容 ・会議室(81㎡、24人) ・第1～6研修室(54㎡、20～30人) ・第7研修室(74㎡、30～45人) ・実習室(81㎡、20人) ・視聴覚室兼大研修室(192㎡、96～144人) ・多目的実習場(全面400㎡、半面200㎡) ・敷地内駐車場(44台) 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の管理に関する業務 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	近隣施設 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨
---------------------	----------------------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	認定職業訓練	1,538	1,815	1,588	
	技能検定	4,049	5,083	6,138	
	研修・講習	32,205	31,915	29,067	
	会議・その他	15,393	13,627	14,033	
	利用者数合計	53,185	52,440	50,826	
	目標値	60,000	60,000	52,000	52,500
	目標値設定の考え方及びその理由	平成24年度～27年度の利用実績の平均を基に目標値を設定。			
対27年度比		98.6%	95.6%	98.7%	
利用率	44.0%	42.2%	39.9%	42.0%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	8,517,365	8,049,000	8,412,360	8,134,000
	指定管理者委託料	13,649,000	13,822,000	13,822,000	13,751,000
	その他	301,094	350,000	347,440	351,000
	収入合計(A)	22,467,459	22,221,000	22,581,800	22,236,000
支出	人件費	13,253,748	11,641,000	10,883,712	11,938,000
	県への納付金			72,672	
	管理運営費	9,213,711	10,580,000	9,878,123	10,298,000
	うち外部委託費(B)	3,375,731	3,646,000	3,626,075	3,345,000
支出合計(C)	22,467,459	22,221,000	20,834,507	22,236,000	
収支差額(A-C)			1,747,293		
外部委託比率(B÷C)	15.0%	16.4%	17.4%	15.0%	
利用者一人当たりの経費	260.3	265.8	271.9	261.9	

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年4月～30年3月 実施方法:利用当日、アンケート用紙を配布し、終了時に回収した。 回答数:679人
-------	---

単位:%

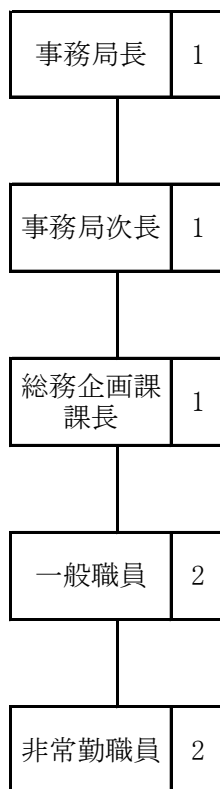
調査項目	満足	普通・ どちらでもない	不満	
施設のサービス提供	97.7%	2.3%		
施設の整備状況	97.0%	2.8%	0.2%	
職員の対応	97.8%	2.2%		
施設全般の満足度	97.5%	2.5%		

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・実習室の冷房がもう少し効くと良い。 ・打合せ、事前資料持込等、親切に対応して頂き無事研修を終了することができた。 ・コード類の借用について適切な対応を頂き助かった。 ・自販機の飲み物が売り切れ状態だった。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・実習室のエアコン取替工事を行った。 ・遠方からの利用者など状況に応じて、講習で使用する資料を前日に預かるなど可能な限り対応をした。 ・適切に対応できるよう、職員同士で機器利用の共通認識を図り、迅速に対応した。 ・定期的に自販機を確認し、売り切れが出た場合は迅速に業者へ補充依頼を行うこととした。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	協定書に定められている「施設の維持管理に関する業務」に基づき、適正に業務を執行した。引き続き、職員全員で館内、構内の環境美化に努める。	協定書及び事業計画に基づき、適正に実施されている。引き続き、関係法令等を遵守し、安全で快適な施設管理に努めること。
運営業務	運営方針である、労働者の職業訓練を支援するとともに技能検定を実施するための施設として、不備がないよう業務を執行した。	利用規程に基づき、適正に運営されている。満足度の高さからも、利用者の立場に立った運営がされていると判断できる。
利用状況	全体の利用者数、稼働率ともに前年度を上回ることが出来なかった。利用者の増加を図るべく企業訪問を積極的に行い、PR活動を行う。	全体の利用者数、稼働率が目標値および前年度の数値を下回った要因を分析し、研修・講習の実施を主催者側に促すなど、創意工夫をして利用者の増加及び稼働率の向上に取り組むこと。
収支状況	収入においては、施設利用料が年度収支計画の数値を上回った。 支出においては、節電や節水を徹底し、また、修繕は必要最小限とするなど経費削減に努めたことから、年度収支計画の数値を下回った。	引き続き、利用料収入の増加と経費削減に努めること。
自主事業	自主事業計画書に沿って階層別訓練、OA機器操作、資格取得等22コースを実施し、289名が受講した。また、市民講座等では、松の手入れ教室等に加え、親子を対象とした木製いすづくり等の講座を企画実施し、47名の参加があった。	自主事業計画書に基づき、適正に実施されている。今後も積極的に、利用者ニーズに即した事業の実施に努めること。
利用者満足度	利用者へのアンケートでは、全ての項目で満足を得られることができた。今後もアンケートの結果を踏まえて、見直し、改善を行うことによりリピーターを増やしていきたい。	アンケート調査の結果からも、適切に管理運営がされていると判断できる。今後も利用者にとって快適な環境づくりに努め、更なるサービスの向上を図ること。
運営目標の達成状況	労働者の職業能力開発及び向上を促進するために、中小企業の事業主等が行う職業訓練、また技能検定試験を実施する施設であり、より多くの企業や在職者に利用してもらえるよう、利用者数増加及び稼働率向上を運営目標としている。 平成29年度は、利用者数50,826人であり、目標値と前年度の実績を下回った。また、稼働率についても、39.9%であり、前年度の実績42.2%を下回った。 利用者満足度は、全項目で97%以上であった。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理、運営業務、自主事業について、条例、協定及び事業計画に基づき、概ね適正に履行された。 全体の利用者数、稼働率が前年度を下回ったことから、その要因を分析し、時代のニーズに即した研修、講習を実施するなど、創意工夫をして利用者の増加及び稼働率の向上に取り組むこと。 利用者の満足度は高かったため、引き続きサービスの向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	平成27年度から行っている施設利用毎にポイントを付与し、一定回数利用で割引する制度の適切な運用を図るとともに、玄関案内掲示板のリニューアルや自動販売機の在庫確認など、利用者アンケートの意見等に迅速に対応し、施設利用者が利用しやすい環境づくりに努めるなど、利用者の増加および稼働率の向上に向けた取り組みを行っている。	

7 管理体制(組織図)



事務局長(課長兼任)	1人
事務局次長	1人
課長	人
一般職員	2人
非常勤職員	2人
臨時職員	人
合計	6人